

SCHOOL REPORT

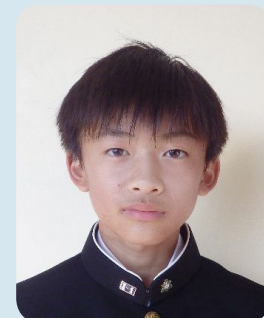
わたしの夢!

幸手市立東中学校



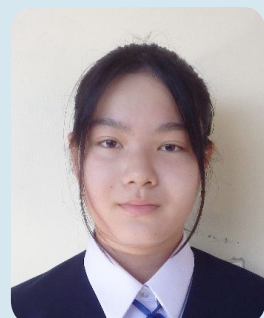
3年
小河原 七星 さん

私の夢は、自立した大人になることです。自分の能力を最大限に生かせる人助けの仕事に就いて、自分の力で生活してみたいと思ったからです。そのために、家の手伝いを積極的に行い、人に迷惑をかけないようにしています。



2年
稲葉 駿太 さん

私の夢は、建築家になることです。小学生の頃、家や街づくりに興味を持って、なりたいたと思いました。建築家になれるように、学校での勉強を頑張り、専門知識を学ぶために準備を進めていきたいと思っています。



1年
大橋 詩音 さん

私の将来の夢は、フラワーアートデザイナーになることです。私は植物が好きだったことから、この夢を目指すようになりました。フラワーアートデザイナーになれるよう、勉強や努力をして、夢を叶えたいです。



「私の地元応援募金」をご寄附いただきました

10月5日(火)に、令和2年1月20日に「健康づくりにおける連携・協力に関する協定」を締結した、明治安田生命保険相互会社から50万5,500円のご寄附をいただきました。

木村市長は「ご寄附いただいたことに感謝するとともに、引き続き、ともに力を合わせ『幸手市民の健康づくり』に取り組んでまいり所存です。今回のご寄附は、市民の健康管理などの貴重な財源として、活用させていただきます。」とコメントしました。

健康増進に関する協定の締結

▼ピンクリボン運動の様子



▲左から 前田オフィス長、中尾統括部長、土屋埼玉東部支社長、木村市長、小林健康福祉部長、手島健康増進課長

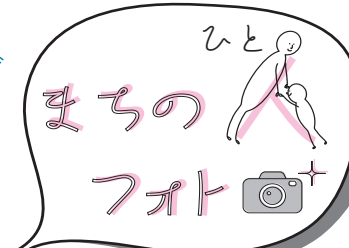
9月28日(火)、第一生命保険株式会社と「健康増進に関する連携協定」を締結しました。

木村市長は「民間企業が持つノウハウをご提供いただくことで、健康で活力あるまちづくりの一助となることを期待します。」とコメントしました。

この協定に基づき、乳がん検診の大切さを伝える「ピンクリボン運動」の啓発を行い、市役所や幸手駅にポスターやピンクリボンツリーを掲示しました。

今後も、健康増進に関する啓発や事業を実施する予定です。

「夢・希望」を実現する若者 市長を表敬訪問



9月27日(月)、空手の全国大会に出場した児童・生徒のみなさんが市長を表敬訪問しました。



吉野 梨瑚 さん
(西中3年生)

第29回全国中学生空手道選手権大会出場

チームの中で最年長なので、後輩を引っ張って行けるよう、また、今まで支えてくれた先生方や先輩方への感謝の気持ちを忘れず臨みました。

高校生になったらインターハイに出られるように頑張りたいと思います。



松井 凜音 さん
(西中2年生)

第29回全国中学生空手道選手権大会出場

今まで練習に付き合ってくれた先輩方や、大会に携わってくださった関係者の方々に感謝し大会に臨みました。

次の全国大会では最高学年として、みんなを引っ張って、活躍できるように精一杯努力したいと思います。



渡邊 結乃 さん
(西中1年生)

第29回全国中学生空手道選手権大会出場

すごく緊張しましたが、先輩が背中を押してくれて精一杯の力を出し切ることができました。

来年は、先輩になるので、先輩から学んだことを後輩に教えられるように努力していきたいです。



佐藤 愛花 さん
(行幸小2年生)

第21回全日本少年少女空手道選手権大会出場

初めての全国大会だったので、1位を目指して頑張りました。

負けちゃうこともあるかもしれないですが、6年生まで1位を目指して頑張りたいです。

反射材付きエコバッグ贈呈式

9月17日(金)に吉田幼稚園で反射材付きエコバッグの贈呈式が行われました。

これは、高齢者が巻き込まれる交通事故を防ぐため、園児がエコバッグにメッセージを記入し、敬老の日にプレゼントすることで、交通安全について考えるきっかけを作ってもらおうものです。

園児たちはそれぞれの大切な人を思い浮かべながらメッセージや絵をかいていました。

何を書こうか悩みながらも一生懸命制作し、素敵なエコバッグが完成しました。



療原短歌会

生きるとは
己を究めるいとなみと
思いひたすら
生きゆく今日も
長下部圭作・東五

体温を

越ゆる猛暑とコロナ禍に
オリンピックの
聖火はもゆる
桑島正江・東四

コロナ禍の
日にちを過ぎ映像の

街並みをゆく
旅人となる
大熊昭子・東五

独りゆゑ

一日言葉のなくすぎて
広きわが家に
夕光のさす
西澤政江・中二

ガスボンベ

運ぶ人らもマスクして
雨に打たるる
秋の夕暮
堀山徳子・中四



若草俳句会

「氷菓・月見草」
月見草
夜間講座に異邦人
小林筑山・幸手市東
照り返す
道の仕事場氷菓売り
永堀徹・川口市芝

熱戦に
氷菓忘るる昼下り
斉藤若葉・幸手市東

臨床の

夫へ一口氷菓かな
柿沼杏・幸手市中
四五人
満席になる氷菓店
新井久女・五霞町小福田

山国は

ごろた河原の月見草
吉成誠介・幸手市香日向
懐かしむ
月見草咲く丘の上
松崎恵子・柏市南逆井